

学校給食費について

1 令和6年度の学校給食費の状況（報告）

物価高騰が続く中、食材の選定や調理の工夫をしながら、給食費を値上げ改定し、栄養価や量などの質を保った給食を提供している。

賃上げがあってもそれを物価上昇率が上回る状態が続く中、子育て支援の一環として、給食費の増額分を公費負担し、保護者の負担軽減を行った。

センター方式分学校給食費の額の見直しと保護者支援

	～R 4		⇒	R 5			
	1食単価	月額		1食単価	支援額	月額	支援額
小学校	250 円	4,000 円		270 円	20 円	4,300 円	300 円
中学校	290 円	4,300 円		315 円	25 円	4,600 円	300 円
幼稚園	180 円	2,800 円		195 円	15 円	3,000 円	200 円

	R 6			
	1食単価	支援額	月額	支援額
⇒ 小学校	290 円	40 円	4,600 円	600 円
中学校	340 円	50 円	5,000 円	700 円
幼稚園	210 円	30 円	3,300 円	500 円

2 令和7年度の給食賄材料費の見込み

現在も原材料価格の上昇、輸送コストの上昇、労働力コストの上昇など物価高騰が続いており、給食賄材料費の増額が必要と見込まれる。

○副食； 10月分の全国消費者物価指数「食料」（総務省）は、対前年同月比3.5%の上昇

○主食・牛乳； 宮津市産コシヒカリ 125 円/1kg の値上げ （R6）412 円 ➡ （R7）537 円

パン値上がり見込み （R6） ➡ （R7）2 円の値上げ

牛乳値上がり見込み （R6） ➡ （R7）2 円の値上げ

センター方式給食校の給食賄材料費の見込み

	R 6 見込み	R 7 見込み
学校給食賄材料費	57,255,000 円 (うち公費による支援額 7,938,000 円) ※地方創生臨時交付金を充当	62,971,000 円

3 令和7年度の学校給食費の考え方

エネルギー・食料品等の価格高騰が続く中、給食賄材料費の増額が必要と見込まれる。

学校給食費にかかる保護者負担の軽減については、他市の状況等も注視しながら総合的に検討する。